



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ダイオーズ

コード番号 4653 URL http://www.daiohs.com

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大久保 真一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 稲垣 賢一 TEL 03-3438-5511

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	4,982	8.5	385	4.0	380	△5.9	214	△10.4
26年3月期第1四半期	4,594	20.5	370	13.7	404	23.3	238	35.8

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 145百万円 (△65.0%) 26年3月期第1四半期 417百万円 (452.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	15.95	—
26年3月期第1四半期	17.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	12,101	9,149	75.6	681.75
26年3月期	11,674	9,271	79.4	690.87

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 9,149百万円 26年3月期 9,271百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

26年3月期期末配当金の内訳 特別配当 5円00銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,761	5.2	751	4.1	758	1.3	455	6.5	33.91
通期	19,865	3.7	1,589	6.5	1,611	1.4	966	8.9	72.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	13,439,142株	26年3月期	13,439,142株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	19,154株	26年3月期	19,154株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	13,419,988株	26年3月期1Q	13,419,990株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において当社グループは、以下のような施策を実行しました。

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

① 国内部門

中期計画で進めている「システムベース経営」の中心となる「新規開拓システム」が概ね完成の域に達し、今期、国内における過去最高売上高の更新を目標に、当第1四半期においては、新規拡販要員の拡充を人事計画の中心政策として掲げ積極的な募集活動を実施しました。その結果、新規拡販要員の増員実績が期初の計画を上回るスピードで進み、当第1四半期のみで年間増員計画の80%を達成しました。そのため、年間人件費計画の前倒しを行いました。新規獲得額については当第1四半期における計画を大きく上回り、それに比例し、期初に打ち立てた売上計画を4%上回る実績で推移しております。また、都内に新たに新店した飲料事業専門の新規開拓営業所では車両を使用しない新たな営業体制を構築し、車両関連コストの削減を進め、環境事業においては都内におけるルートオペレーション管理体制を小規模単位に細分化し担当エリアの責任を明確にした上で、よりきめ細かいサービスの提供を可能にしたルート管理体制を整備しました。

これらの結果、今期スタート段階で懸念していた「消費増税による販売減速」については、極めて限定的な範囲で収まり、売上高は23億47百万円(前年同四半期比5.3%増)となり、第1四半期においては4期連続の増収となりました。一方で、利益面では管理コスト削減により、期初の計画通り推移しております。

② 米国部門

米国のマクロ景気は金融緩和による影響もあって堅実な状況が続いており、全米平均失業率も今年6月末時点で6.1%と前年同四半期の7.6%と比べて1.5ポイントも改善しております。

6月には当社初めての米国南東部拠点となるジョージア州ノークロス市のコーヒー焙煎業者からオフィスコーヒーサービス事業部門を譲受け、アトランタ支店を開設いたしました。また、5月にはカリフォルニア州モデスト市場で、6月にはネバダ州リノ市場の既存拠点で中規模のM&Aを実施しました。その他の既存拠点も堅調に売上が推移した結果、売上高は27億7百万円(前年同四半期比11.3%増、ドルベースでは6.7%増)となりました。

一方で、利益面では前期までは各拠点それぞれで行っていた仕入価格交渉を全米規模で行うなどの見直しを行った結果、コーヒー生豆相場上昇に伴う仕入価格上昇を上回り、原価率が低下するといった効果が上がり、営業利益は1億88百万円(前年同四半期比で17.7%増、ドルベースでは12.9%増)の増益となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は49億82百万円(前年同四半期比8.5%増)、売上総利益は29億1百万円(前年同四半期比9.7%増)、営業利益は3億85百万円(前年同四半期比4.0%増)、経常利益は3億80百万円(前年同四半期比5.9%減)、四半期純利益は2億14百万円(前年同四半期比10.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて4億27百万円増加の121億1百万円となりました。これは主に「顧客関連資産」が4億45百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて5億49百万円増加の29億52百万円となりました。これは主に「短期借入金」が4億47百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1億22百万円減少の91億49百万円となりました。これは主に「利益剰余金」が54百万円、「為替換算調整勘定」が67百万円それぞれ減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましても、現時点では、平成26年5月15日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(耐用年数の変更)

当社の連結子会社である株式会社ダイオーズサービシーズが保有するレンタル資産のうちサーバーについては、従来、耐用年数を3年として減価償却を行ってきましたが、当該機器の使用実績データが蓄積されたことを契機に使用実態を調査した結果、当第1四半期連結会計期間より使用実態に基づき耐用年数を5年に見直し、将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の減価償却費が12,908千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が同額増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,703,099	2,317,009
売掛金	1,902,862	1,939,573
リース投資資産	242,667	258,485
商品及び製品	797,408	872,757
仕掛品	3,859	3,788
原材料及び貯蔵品	106,079	105,277
繰延税金資産	150,458	107,605
その他	240,032	223,820
貸倒引当金	△28,724	△25,840
流動資産合計	6,117,743	5,802,476
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	594,753	574,086
機械装置及び運搬具(純額)	342,721	342,053
工具、器具及び備品(純額)	1,228,341	1,305,507
レンタル資産(純額)	560,527	646,014
土地	680,088	678,996
建設仮勘定	19,138	31,623
有形固定資産合計	3,425,570	3,578,281
無形固定資産		
のれん	362,577	324,042
顧客関連資産	1,135,586	1,581,425
その他	81,763	67,518
無形固定資産合計	1,579,927	1,972,986
投資その他の資産		
投資有価証券	226,532	213,659
繰延税金資産	142,149	164,461
その他	201,798	389,112
投資損失引当金	△19,391	△19,391
投資その他の資産合計	551,088	747,842
固定資産合計	5,556,585	6,299,110
資産合計	11,674,329	12,101,587

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	420,003	453,265
短期借入金	790,330	1,238,260
未払法人税等	130,255	89,210
未払費用	335,922	330,573
賞与引当金	181,124	75,991
その他	393,009	605,769
流動負債合計	2,250,644	2,793,071
固定負債		
繰延税金負債	51,365	52,075
資産除去債務	34,246	34,979
その他	66,613	72,438
固定負債合計	152,225	159,492
負債合計	2,402,870	2,952,564
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,135	1,051,135
資本剰余金	1,119,484	1,119,484
利益剰余金	7,136,670	7,082,312
自己株式	△7,939	△7,939
株主資本合計	9,299,350	9,244,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,274	8,957
為替換算調整勘定	△37,166	△104,927
その他の包括利益累計額合計	△27,891	△95,969
純資産合計	9,271,458	9,149,023
負債純資産合計	11,674,329	12,101,587

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,594,119	4,982,786
売上原価	1,948,225	2,081,422
売上総利益	2,645,894	2,901,363
販売費及び一般管理費	2,274,901	2,515,471
営業利益	370,993	385,891
営業外収益		
受取利息	41	18
受取配当金	706	831
仕入割引	4,959	6,210
持分法による投資利益	5,793	—
為替差益	18,819	—
その他	3,712	4,548
営業外収益合計	34,032	11,608
営業外費用		
支払利息	835	2,485
持分法による投資損失	—	6,772
為替差損	—	7,838
その他	67	33
営業外費用合計	903	17,128
経常利益	404,122	380,371
特別利益		
固定資産売却益	1,717	2,222
特別利益合計	1,717	2,222
特別損失		
固定資産売却損	501	16
固定資産除却損	172	9,217
投資有価証券評価損	330	—
特別損失合計	1,003	9,234
税金等調整前四半期純利益	404,836	373,359
法人税、住民税及び事業税	89,504	141,073
法人税等調整額	76,408	18,243
法人税等合計	165,912	159,316
少数株主損益調整前四半期純利益	238,923	214,042
四半期純利益	238,923	214,042

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	238,923	214,042
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,900	△317
為替換算調整勘定	172,338	△65,247
持分法適用会社に対する持分相当額	1,071	△2,513
その他の包括利益合計	178,310	△68,078
四半期包括利益	417,234	145,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	417,234	145,963
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,160,864	2,433,255	4,594,119	—	4,594,119
セグメント間の内部 売上高又は振替高	69,251	—	69,251	△69,251	—
計	2,230,116	2,433,255	4,663,371	△69,251	4,594,119
セグメント利益	278,161	159,700	437,862	△66,869	370,993

(注) 1 調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,275,380	2,707,405	4,982,786	—	4,982,786
セグメント間の内部 売上高又は振替高	72,108	—	72,108	△72,108	—
計	2,347,489	2,707,405	5,054,895	△72,108	4,982,786
セグメント利益	267,215	188,007	455,222	△69,331	385,891

(注) 1 調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。